

学校だより 1月号

小日向だより



ホームページ <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/kobidai-ps/>

令和7年1月8日(水)
文京区立小日向台町小学校
学校だより No.9
校長 溝畑 直樹

本年も小日向台町小学校をどうぞよろしくお願いたします

校長 溝畑 直樹

初春の穏やかな陽光の中で令和7年が始まりました。皆さまにとって本年が幸多き年となることを心から祈ります。本年も教職員一同全力で子供たちの教育にあたります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いたします。



昨年11月の小日向台町小学校開校120周年記念事業の実施にあたりましては、保護者の皆さま、地域の皆さまには大変お世話になりました。おかげさまで盛大に120周年を祝うことができました。11月25日からの一週間、子供たちの作った120周年をお祝いするフラッグを掲げていただくようお願いをしました。町中いたるところに掲げられたフラッグを目にするたび、学校がこんなにも多くの皆さまに応援され、親しまれている幸

せを感じました。と同時に、幸せの中にいるからこそ、知っておいてほしい、知らなければならないことがあると考え、それを記念式典の式辞として子供たちに伝えました。それは、黒田小学校のことです。

黒田小学校をご存じでしょうか。現在の文京総合福祉センターの場所に昭和21年まであった学校です。開校は明治11年。本校より26年も前です。映画監督の黒澤明さんなど著名な卒業生も数多く輩出されています。その黒田小の校舎は、太平洋戦争中の昭和20年5月の空襲で焼失しました。校舎が無くなった黒田小の子供たちは、戦後の一時期、本校で共に学んでいました。2階は小日向台町小、3階は黒田小と二つの学校が同じ校舎で学んでいたのです。近所とはいえ違う学校が2階、3階にいるのですから、お互いにずいぶん意識し、時にはケンカのようなこともあったろうと思います。その後、昭和21年3月に黒田小学校は廃校となり、68年の学校の歴史を閉じました。自分たちが昨日まで通っていた学校が、突然無くなるというのは、どのような気持ちができるものなのでしょう。当時の黒田小の子供たちはさぞかし驚いたことでしょう。黒田小の子供たちは新年度から小日向台町小の子供になりました。ですから私たちは小日向台町小の歴史が続く限り、忘れてはならないのです。黒田小学校という学校があったこと、そして、「自分たちの学校が無くなってしまった」という無念さを乗り越え、小日向台町小の歴史を共に作ってくれた大切な仲間たちがいたことを。



周年事業を進めていく中で学校の歴史や町の変遷を見つめ直す機会が多くありました。同窓会の皆さまとお話しし、卒業生の思いにも触れることができました。また、本校にかつて在職した先輩方にお目に掛かり、この学校の教職員がいかに学校を愛していたかということにも気付かされました。歴史は人々の思いの積み重ねです。その思いは今も見えない力となって学校を支えています。周年事業を通して120年という年月の重さを実感するとともに、さらにこの地に役立つ人材を育てていく決意を新たにしたところです。

開校120周年記念式典について

開校120周年記念式典担当

11月30日(土)開校120周年記念式典を挙行了しました。学校からは6年生が代表として式典に参加し、お祝いの呼びかけと共に、「一本の樹」を合唱しました。この「一本の樹」は、これまで、音楽会やふれあいコンサートで歌い継がれてきた曲です。コロナ禍を経て久しぶりの合唱となりました。歌を聞いていると、小日台で過ごす子供たちの様子が目に浮かんでくるようでした。歌の中の語りの部分を紹介します。



私たちの学校のしいの木は おじいさんです
物静かで 何も言わないけれど
いつでも私たちを 見ていてくれるのです
私たちのしいの木は おばあさんです
しわのきざまれた手で 私たちを慈しむように
その枝を 差し出しています
学校ができたとのきのこと 戦争中のこと
お父さんたちのこと 私たちのこと
樹はみんな知っています
知っていて 何も語らず
私たちのことを いつまでも見守ってくれるのです

作詞:筒井めぐみ ※楠をしいの木に変更しています

式典では、体育館いっぱいに6年生の温かくて優しい歌声が広がりました。120周年をお祝いする気持ちが伝わりました。式典を通し、「一本の樹」はこれからも小日台で歌い継いでいきたい大切な1曲になりました。

「120周年をお祝いできて嬉しい」という声はたくさんの子供たちから聞かれた声です。しいの木の下で過ごした小日台の思い出が、心の中の原風景になることを願っています。

開校 120 周年記念小日向子ども祭りについて

特別活動担当

11月22日(金)の開校120周年記念小日向子ども祭りでは、5年ぶりに各クラスでお店を出して遊ぶ活動を行いました。当日は祭りを前半と後半に分け、店番とお客さんを交代しながら活動をしました。遊びの内容は子供たちでアイデアを出し合いながら考えました。どのクラスも個性あふれるお店を出していました。お客さん役の高学年は、低学年に行きたい店を聞き、仲良く店を回りました。低学年は高学年に案内してもらい、安心して遊びを楽しんでいました。異学年が関わることで、お互いに協力する意識が高まりました。高学年は一人一人が責任をもって行動をする難しさや大切さを実感する経験になりました。低学年は高学年の姿を見て学ぶ機会になりました。



行事を通して気付いたことや感じたことを生かし、さまざまな場面で子供たちの主体性を大切にしていけるよう、教員一同指導、支援をしていきます。

図工について

図工専科

先日、東京都図画工作研究会中央大会が開催されました。中央区・千代田区・文京区・台東区の図工研究の成果を発表する場です。全国から図工の指導法を学ぶ教員が、千代田区立お茶の水小学校に集まりました。テーマは【図工の時間は豊か】です。図工を通して、身体性を豊かに、心情的にも豊かになっている過程が、4区の研究を通して明らかになっていきました。

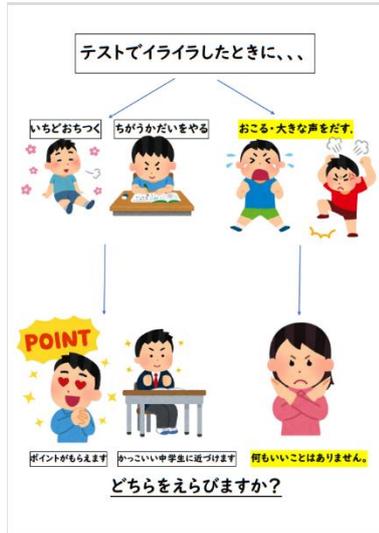
本校の図工の時間に目を向けると、低学年は教室で、3年生以上は図工室で、みんなが発想や構想を豊かに膨らませ、試行錯誤しながら「自分らしさ」を模索しています。そして、新時代に対応できる創造性を身に付けるべく、一生懸命自分の作品づくりに取り組んでいます。一人一人が主役であり、アーティストであり、挑戦者です。予測不能の社会に対応していく力を、図工の学習を通して育てていきます。



しいの木学級 しりの木

【活動紹介】

しいの木学級5年生では、「テストしゃべらないチャレンジ」という取り組みをしています。テスト中、分からない問題や難しい問題を目の当たりにすると、心が乱れてしまい適切な行動をとれなくなってしまうことがあります。改善するために、「気持ちを落ち着かせるためにはどうすればよいのか」という絵カードを見て、テストに取り組むことができるように頑張っています。



怒ったり大声をあげたりすることなく、落ち着いてテストが受けられたときには、チャレンジポイントがもらえます！その経験をたくさん積み重ねていきます。

学びの教室

学びの教室

【活動紹介】

- (制作)ぶっとびロケットめあて
 - ・よく聞いて取り組もう
 - ・ていねいに作ろう



2学期の制作活動で、ぶっとびロケットを作成しました。クラフト芯に色紙を巻いて飾り付け、羽や模様を装飾します。新聞紙を丸めた棒に、大きめのゴムと割りばしを取り付けて発射棒を作ります。できあがったロケットを発射棒に通し、力をコントロールしてゴムを引きます。合図で飛ばしてみるとビューンと教室の端まで飛んでいきます。的にめがけて何度も飛ばして遊ぶことができました。

1年生



わんだふる！



【3学期の目標】

学習面

- ・文字を丁寧に書く。(ひらがな カタカナ 漢字 数字)
- ・自分の思いや考えをもち、話し言葉や書き言葉で表現する。
- ・話す相手を意識して、最後まで話を聞く。

生活面

- ・自分から進んで挨拶・返事をする。
- ・後片付けの習慣を身に付ける。
- ・時間を意識して行動する。

【活動紹介】

12月に、新年度に行う書初めの練習をしました。

1月の席書会では、今までで一番の作品に仕上げられるよう、指導、支援します。

【お知らせ】

○1月8日(水)から10日(金)までの3日間は、4時間授業です。

○図工「ふわふわゴー」では、スチレン容器を使用します。カップ麺の容器や食品トレーなど、軽くてはさみで切れる容器を1つ、1月27日(月)までに持たせてください。

2年生



【3学期の目標】

学習面

- ・友達の発表を聞いて、良かったところを伝える。ペアやグループで話し合う。
- ・自分の生活や成長を振り返り、自分でできるようになったことや、役割が増えたことなどに気付くとともに、支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの学習や生活への願いをもって生活する。
- ・持久走、跳び箱あそびなどの学習を通して、すすんで体を動かす。

生活面

- ・自分のしたいことや楽しみたいことだけでなく、するべきことを考えて行動する。
- ・相手の気持ちを考えて行動する。
- ・みんなで使う所での決まりを守る。

※中学年に向けて、人間関係を広げ、協力して活動する。

【活動紹介】

11月に行った生活科の「町たんけん」で分かったことや感じたことをクラスみんなに発表しました。インタビューしたことの中で伝えたい情報を選んだり、伝え方を工夫したりして、お店や施設のことを分かりやすく伝えることができました。

【お知らせ】

○1月8日(水)から10日(金)までの3日間は、4時間授業です。

○生活科「あしたへジャンプ」では、大きくなった自分のことを調べる学習があります。その中で、家の人にインタビューしたり、幼少期の写真を見て、成長を実感したりする活動を行う予定です。冬休み中に0～2歳もしくは5～6歳の写真2枚をご用意ください。詳細は後日お伝えします。

3年生

Yes, we smile!



【3学期の目標】

学習面

- ・話の筋道が分かるように、出来事の順序や自分の考えを整理して話す。
- ・自分の考えをわかりやすくまとめ、友達に伝える。
- ・既習事項を定着させる。(習った漢字を使って文を書く・四則計算を正確に行うなど)

生活面

- ・持ち物をそろえたり、予定を見て行動したりするなど、自分のことは自分でする。
- ・お互いの思いを受け入れ、それぞれのよさを認め合いながら、思いやりをもち生活する。
- ・様々なことに自分から挑戦し、積極的に学習や行事に取り組む。



【活動紹介】

12月17日に社会科見学で小石川消防署へ行きました。実際に消防車を近くで見たり、消防署員の方から直接お話を聞いたりすることができました。火災現場にいくための服装にたったの30秒ほどで着替えるところを見せていただくこともでき、みんなの生活を守るために消防署の方が一生懸命に訓練や消火にあたっていることを知りました。子供たちからは「消防車にこんなにたくさんホースがのっているとは思わなかった」「火を消すときは15kgもある道具をつけて消火しているなんてすごい」といった感想が聞かれ、実際に目で見て聞いて学ぶ、よい機会となりました。

【お知らせ】

○1月27日に、拓殖大学の留学生との交流(総合的な学習)を行います。



4年生



【3学期の目標】

学習面

- ・自分の思いが、相手に伝わるように話す。
- ・様々な資料から情報を適切に調べ、自分の言葉でまとめる。
- ・算数の四則計算や既習の漢字を正確に行う。(既習内容の定着)

生活面

- ・場面に応じた言葉遣いや自分から挨拶をする。
- ・友達や教師からの声掛けがなくても、時間を意識して行動する。
- ・友達と協力し、考えて行動する。
- ・人が話している時は手を止め、相手の方を見て、考えながら聞く(重点目標)。



【活動紹介】

12月に紙すき体験をしました。「紙すき」というものを、知識として知っている子は多くいましたが、実際に紙すきをしたことがある子はそれほど多くはないようで、初めての体験に子どもたちも興味津々でした。紙が均一の厚さになるようにすくのは難しいようでしたが、それでも一人一人が自分だけのオリジナル和紙を完成させていました。講師の先生からは、和紙は大切に扱えば1000年以上保管できるというお話も聞きました。ぜひ、ご家庭でも今回作成した和紙を大切に扱っていただきたいと思います。

【お知らせ】

- 2月の総合的な学習の時間にゲストティーチャーをお招きしてアイマスクを使用し、盲人体験を行います。2学期の総合的な学習の時間「障害者理解」の一環です。詳しくは後日、子供たちを通じてお伝えします。(特別な持ち物は必要ありません)。

5年生



【3学期の目標】

学習面

- ・常に今しなければならぬことや、してはいけないことを考えて学習に臨む。
- ・落ち着いて丁寧な字を書く。・期日を守って課題を提出する。

生活面

- ・仕事への責任感を高める。
- ・いつでもどこでも誰にでも元気よく挨拶をする。
- ・時間を意識した行動をする。・相手のことを考えた言葉遣いをする。
- ・最高学年への進級に向けた自覚、意欲を高める。
- ・一人一人が自立し、高め合える関係を築く。



【活動紹介】

12月16日(月)に2回目の5・5交流を5年生の教室で行いました。5年生は名前を呼ぶと元気に返事をする年長さんの姿を笑顔で見えたり、準備していたタブレット端末でのクイズや折り紙遊びと一緒に取り組んだりしました。6年生となる意識をまた一つ高めました。

【お知らせ】

○TGG(体験型英語学習)

1月21日(火)にTGG(Tokyo Global Gateway)で体験型英語学習を行います。外国語の学習で学んできたことを使って、英語でのコミュニケーション体験を楽しむことをねらいとしています。詳しくは後日配布するしおりをご覧ください。登校は通常通り8時15分です。下校は、道路状況により、遅くなる場合があります。弁当のご準備をお願いします。

○蛍の放流会について

29日(水)午前中に椿山荘で蛍の放流会を行います。蛍についての講話を聴き、庭園の池に幼虫を放流します。弁当は必要ありません。

6年生 Challenge

中学校に向けての0学期、進学に向けてしっかりと準備をしていきます。

【3学期の目標】

学習面

- ・学習課題に対して自分の考えをもち、主体的に取り組み、友達との話し合いを通して、自分の考えを深める。
- ・これまでの学習を活かして、新しい課題に取り組む。
- ・見通しをもって計画的に取り組み、期日を守って課題を提出する。

生活面

- ・学校・学級のルールを守る。「登校時間」「校帽の着用」「廊下歩行」「学習用具」
- ・委員会・クラブ・実行委員など、責任をもって取り組む。
- ・友達と協調性を高めながら過ごす。



【活動紹介】

- 体育の「マット運動」の学習では、課題解決の仕方や、自分の考えたことを他者に伝えることができました。3学期の「跳び箱運動」も楽しみです。
- 卒業文集を書きました。学校生活での自分の成長や、思い出に残っている出来事など、原稿用紙の使い方に気を付けながら一字一字、丁寧に書くことができました。

【お知らせ】

- 図工の学習で、彫刻を使用します。一本ずつ記名をしたものを、持たせてください。

お知らせ

席書会について	14日(火)は、1、3、5年生、15日(水)は、2、4、6年生です。 持ち物のご準備をお願いします。また、服装にも気をつけてください。
ユニセフ募金について	24日(金)27日(月)は登校時に行います。 25日(土)は下校時に行います。ご協力をお願いします。
土曜授業公開について	25日(土)に土曜授業公開を行います。 詳細は、後日配布する「土曜授業公開のお知らせ」をご覧ください。
書き初め展について	20日(月)～25日(土)まで展示しています。ぜひ、ご鑑賞ください。
給食について	9日(木)から始まります。

1月の生活目標『けじめのある生活をしよう』

生活指導主任

3学期が始まり、校舎内に子供たちの元気な声に戻ってきました。冬休みが終わったので、生活リズムを学校生活に合わせて戻していくよう、声を掛けていきます。『けじめのある生活』を送ることは、学校生活だけでなく、家庭生活においても大切なことであり、家庭と連携して取り組んでいきたいと考えています。学校では「時刻や時間を守る」「自分からすすんで挨拶をする」「靴を揃えることを始めとした身の回りの整理整頓」「学習規律を守る」などを指導しています。ご家庭でも、お子さんとの様々な約束があると思います。今一度、確認し、各ご家庭での約束を守れるようにしていきましょう。ご協力よろしくお願いします。